

6年生の学習到達目標

- (1) 造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだす喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てるようにする。
- (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて主題の表し方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力を高めるようにする。
- (3) 作品などを進んで鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にできるようにする。

6年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	・ 6年生で学習する図画工作科のめあてを知り、自分の好きな作品について感想を発表し合います。	1 思い出を広げて、	・ 図版や持参した複製画などを見比べて、共通点や異なる点を話し合います。
	・ 色の対比がちがう作品を見比べて、色彩効果を生かす構想を練ります。	2 色を選んで	・ 少ない色で明暗や濃淡の効果を生かして、画面構成をします。
	・ 土器の作り方を知り、自分の考えて土器を作ります。	3 のばして、まるめて、くっつけて	・ 粘土を積み上げたり模様をつけたりして、自分の好きな土器を作ります。
2 学 期	・ 伝えたいことがらがはっきりわかるように形や色、文章などを工夫します。	4 みんなに伝えよう	・ どんな材料を使ってどんな構成にするかなど見通しをもって計画を立てて、製作します。
	・ 風景にたくした思いがよく伝わるように画面構成や絵の具の使い方などを工夫します。	5 わたしの町	・ 風景にたくした思いがよく伝わるように画面を構成し絵の具の使い方を工夫します。 ・ 作品を見ながらその風景のどこが気に入ったかを話し合います。
	・ かぜの力やクランクなどの仕組みを使った楽しく動くおもちゃをみ通しを持って計画的に作ります。	6 ユラユラ クラクラ	・ 動きがスムーズにできるように計画的に部品を組み立てていきます。
	・ 名画から自分が感じたことを大切に、材料の特性を生かしながら、絵画を立体的に表します。	7 名画の中に入って みたら	・ 名画の中に入る方法を考え楽しみながら、自分らしい発想で表現します。

3 学 期	・つくり方や表し方を工夫して製作します。	8 思い出の品を作る う	・みんなで話し合って思い出や記念になる作品の構想を練ります。 ・作品をよく見えるように展示します。
	・みんなで協力してアイデアをだしあい、卒業の記念になるものを作る。	9 夢を集めて	・展示する場所や方法を元に、話し合いで作るものを決めます。

6年生の評価

図画工作では、「造形への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」

の四つの観点で評価します。

造形への関心・意欲 ・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
自分の思いをもち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとする。	見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなど豊かな構想をする。表したい意図や周りの様子に関連づけながら、創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。	表したい意図や周りの様子に関連づけながら、創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。	造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。
次のような方法で見えていきます。			
作品・発表	作品・行動観察	作品・行動観察	発表

おうちの方へお願い

- ・ていねいに作業させる経験をさせてください。
- ・良いところを見つけてほめてあげてください。
- ・身近なところから身近でないところまで、関心を持つ範囲を広げてください。
- ・美術館、博物館などに行き、本物に触れる機会をもってください。